



仕事は 誠実・丁寧・安心をモットーに
公益社団法人 薩摩川内市シルバー人材センター

第10号
平成26年2月

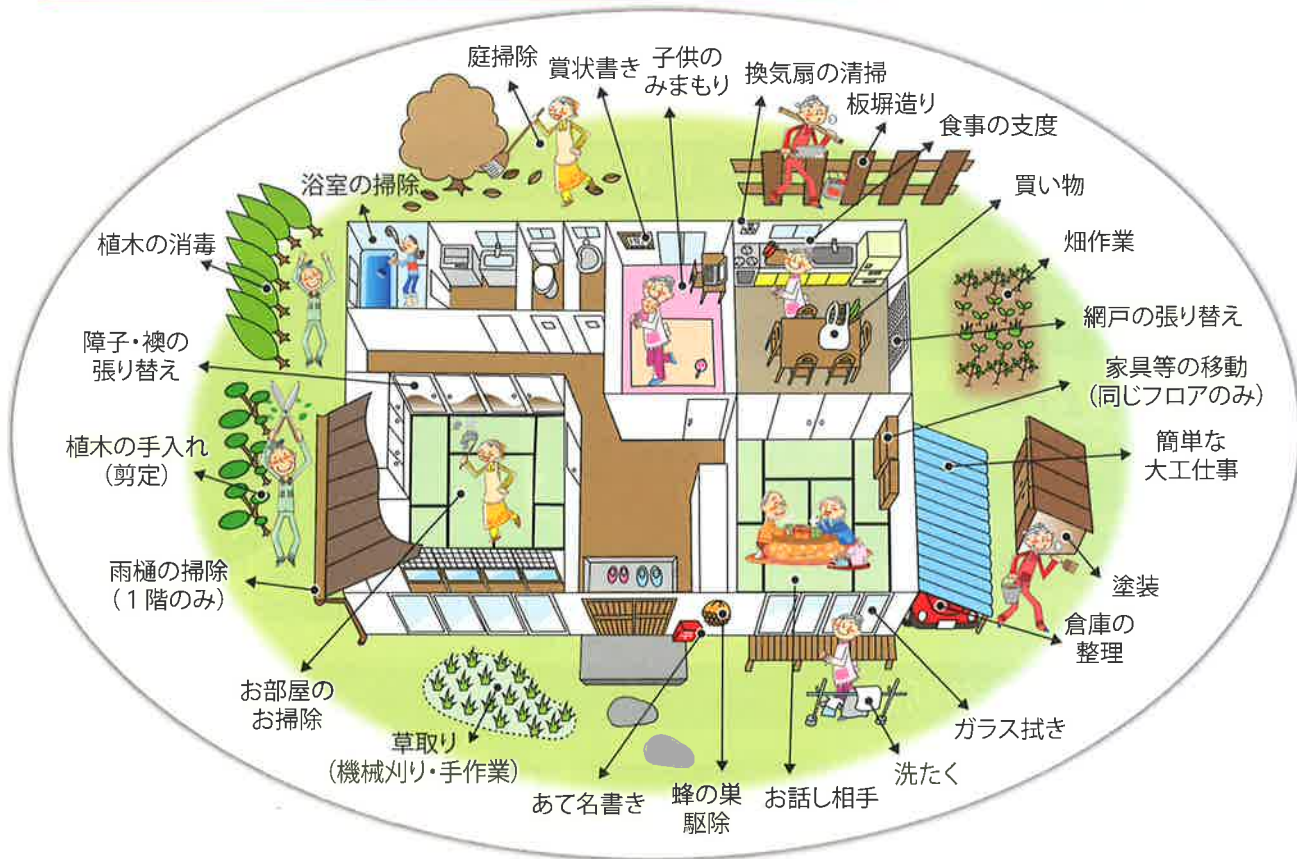
せんせいがあ

《シルバー人材センター基本理念》
「自主」自分のものとして考え
「自立」自分たちの力で育てる
「共働」一緒になって働き
「共助」互いに助け合う

「シルバー人材センター」に

安心して仕事をお任せください!

くらしの小さな困った時に、シルバーパワーが頼りになります。



電話による仕事の依頼を
お待ちしております。

会員数	1月末現在
男性会員	298名
女性会員	141名
合計	439名



地域貢献とシルバー事業の普及啓発を目指して、ボランティア活動を積極的に実施しています。



川内地域 10月4日 ○薩摩川内市総合運動公園



お礼 南瀬小学校児童からのお便り

シルバー人材センターの方へ

6年生

今日朝、学校に行くと、おじいさん、おばあさんたちが来て、校庭をそうじしてくださいました。授業中にも、そうじをしてくださる音が教室まで聞こえてきました。南瀬小にボランティアできているようですが、こんなにボランティアの人が多くなったなと思いました。校庭がきれいになったので、とてもうれしかったです。



東郷地域 10月28日 ○南瀬小学校



ほかに、5年生・6年生の11人からもいただきました。



地域のボランティア活動風景

祁答院地域 11月6日 ○市営住宅



入来地域 1月17日 ○ロードミラーの清掃

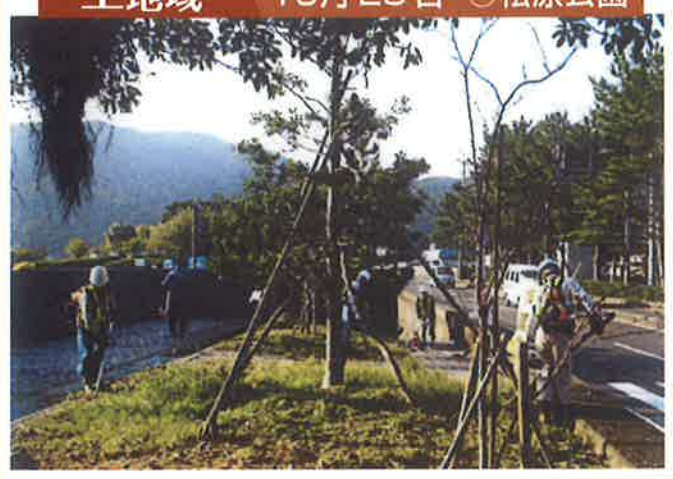


樋脇地域 10月28日 ○樋脇中学校



お礼 樋脇中学校校長先生からのお便り

里地域 10月28日 ○松原公園



上甌地域 10月28日 ○こしき園



平成25年度 シルバー人材センターボランティア作業のお礼

深秋の候、貴殿並びに貴所の皆様におかれましてはご健勝のことと拝察いたします。
 さて先日は、貴所のボランティア作業におきまして、本校敷地周辺土手の除草作業及び樹木剪定作業を実施していただき誠にありがとうございました。
 貴所の皆様の献身的な作業のおかげで、校内外の環境整備をすることができました。生徒たちが落ち着いて勉学に励むための環境が整い、生徒及び教職員一同大変喜んでおります。またその後には計画されていた「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」中の諸行事や本市主宰による「韓国昌寧郡青少年スポーツ交流団」との交流会も素晴らしい環境の下で開催され、成功裏に終えることができました。これもひとえに皆様方のお陰と感謝申し上げます。
 最後になりますが、寒さ厳しき折、貴殿並びに貴所の皆様がお体をご自愛くださいますようお願い申し上げます。お礼のことばにかえさせていただきます。



就業風景

しゅうぎょうふうけい

市内酒造会社（3社）での芋切り作業

本ミヨ子会員と岡元勝恵会員からコメントをいただきました。

初めはコンベアの流れに、めまいを感じながらも、芋切りを夢中で作業しました。その中で、ケガをしないように緊張の日々でしたが、その日が無事に終わった喜びを話せる友達もたくさんできました。

朝「おはよう」、帰りに「ご苦労様」と会社の方々から、元気な声をかけていただき、明日も頑張ろうと元気をもらいました。

最後に、「大変助かりました」とほめていただき、とてもうれしかったです。



就業開拓員
瀬戸 憲一郎

私が就業開拓員として、大事だと思っていることは、人の輪です。

日頃、各地域のコミュニティセンターや社会福祉協議会での集会、健康麻雀教室、リハビリダンス教室などの各種教室に参加させていただいています。

そこでは、たくさんの方との出会いがあり、その中で、作業の手順、単価、家事援助のサ-



会員拡大推進員
水流 利光

シルバー人材センターの仕事が、有意義であると実感したことがありました。それは作業後のアンケート調査で、200名位のお客様から聞き取りをした時のことでした。ほとんどのお客様が、感謝されておられたのです。お客様の心の内は「自分では出来なくなったので、申し訳ないけど、人様にお願ひしている」ということだろうと感じ

ました。
今は、新規会員さんを増やすために、各コミュニティセンターやハローワークなどで募集のチラシを配って、案内しています。
シルバー人材センターという言葉の印象は、人によってさまざまですが、年を重ね、困っている人々には、最後の砦だと感じています。
高齢者と言っても、体が動くうちは社会に貢献し、健康で楽しい人生を目指したいものです。今後少しでも会員が増えるよう、頑張っていきたいと思えます。

ピスなどシルバーの仕事について質問を受けています。
最近では、その出会いの中から、シルバーに仕事を頼まれたり、新入会員さんを対象に、ボランティアで剪定教室を開いてくださる方もいらっしゃいました。
このように、私も就業開拓員としてのやりがいを感じ、貢献できることを大変うれしく思っています。これからも、人の輪を広げながら、就業開拓活動につなげていけたらと思っています。

会員の声



私の健康づくり

橋口良正(城上町)

健康の秘訣について、強いて一言で言えば「今日出来るいろんな事は、今日よりも良い明日を迎える為の努力にほかならない。」ということだと思います。「今日出来る事」とはですが、小生の場合、朝起きて洗顔後に外でラジオ体操をします。そして深呼吸をすると気分爽快になり、リズム良くスタート出来ます。

そして、食事は栄養のバランスを考えて摂ります。それは生きている肉体に栄養（カロリー元）を補給し、燃焼しながらいろんな活動が出来ます。



新会員になって

颯川晴俊(樋脇町)

入会：平成二十五年十月

六十一歳の定年退職を機に第二の人生の働き方をシルバーに求めて入会しました。剪定を勉強したいと事務局の方に相談して縁あって隣の剪定チームに欠員が出た事もあり研修という形で活動を始め三ヶ月が経ちました。そこでの剪定班の活動はまさに地域に溶け込んだ社会貢献の姿で深い感銘を覚え、私自身もこれからの働き方の方向性として実感できる出会いでした。とは言っても初めは右も左

腹八分目も守ります。

もちろん生活には心の面も大事です。栄養バランスを考えずに食事を続けると、体調不良になり、物事が思うように行かなくなると、心の摩擦が起きます。これがストレスで万病の元です。

このストレスを減らすために、趣味を持つたり、バランスの良い運動に取り組むと、思うことに近い結果が得られ、良い気分になっていく。これを繰り返すことでエネルギーが増えていくのです。小生もグラウンドゴルフ・パソコン・将棋等と幅広く楽しんでいきます。

最後に小生は八十歳を越した会員ですが、今も元気に業務に就いております。有難い事です。

も判らぬ素人の事、慣れない作業に体が悲鳴を上げ、本当に続けて行けるのか不安でした。先輩方のお客様のニーズに応えようとする徹底したこだわりと知識や技術をおごる事なく提供される姿勢に只々、感服するばかりでした。剪定のノウハウは、これから経験を積む中で習得してゆく事でしょう。その前にシルバー人材としての真摯な働き方は「次回も貴方をお願いしますね」とお客様から言われるような信頼関係を築く姿勢である事を学び、早くお客様からそんなお声をかけて頂ける様に頑張りたいと思います。

最後になりますが、御指導頂きました剪定班の皆様にご心より感謝申し上げます。

発注者の声



こがひさお眼科クリニック

院長 古賀久大様

平成二十五年二月に、中郷一丁目オープンした眼科クリニックです。開業当初から毎週定休日に、当院では、いき届かない駐車場や花壇などの外廻りを中心に清掃をお願いしています。いつもきれいにしてくださき、患者様を気持ちよく迎ええることができ、大変助かっています。

これからも、こがひさお眼科クリニックとのお付き合いをよろしくお願いいたします。



よろしくお祈いします

上甕島支所 職員

濱田 純子



私は、平成25年4月に臨時職員として採用されました。担当は受注した仕事の作業後の書類作成等を任されていますが、最初はシルバー人材センターがどのような仕事をしている所なのかよくわからず、不慣れなパソコン操作に戸惑いながら先輩職員や本所の方達に助けられ、最近ようやく周りを見回す余裕ができました。

作業される会員さんを少しでもサポートしていきよう努めていきたいと思ひます。

元気で働く意欲のある

会員「募集中」

このような仕事をされる方を募集しています。

技能を必要とする分野

- 大工
- 庭木の剪定
- 襖、障子の貼替
- 網戸の貼替



サービス分野

- 買い物、洗濯
- 食事の支援
- 子守り
- 高齢者のお世話



事務分野

- あて名書き
- 毛筆筆耕
- 受付事務
- 事務整理
- アンケート調査



管理分野

- 駐車場管理
- 建物管理



軽作業分野

- 除草、草刈り
- 屋内外清掃
- 包装、封筒入れ
- 農作業



一般労働者派遣事業

- 農業支援
- 芋の皮むき
- 食器洗い



(※労災保険が適用されます。)

折衝外交分野

- チラシ配布
- 広報等の配布



薩摩川内市民で、原則60歳以上の健康で働く意欲がある方をお待ちしております。

入会を希望される方は「入会説明会」を受けて、シルバー人材センター事業の趣旨に賛同され、入会申込書を提出し、理事会の承認を受けると会員として活動できます。

2020年東京オリンピック開催が決まり、湧きあがった昨年、今年はソチ五輪で日本選手大活躍でした。ところで、世の中は先行き不透明なことばかり。しかし確実な予測があります。30年後の日本の総人口は現在より2千万人減少する一方、75歳以上の後期高齢者人口は8百万人増加し、総人口の25%を超えると予測されています。高齢者ニーズ調査では多くの方が、食事・入浴・掃除・買い物等の代行等のサービスを求めている結果がでています。今後ますます家事援助の分野がシルバー世代の活躍する場となっていくことでしょう。

広報委員一同

編集後記

Vol.10

原稿・作品等募集!!

身近に起きた出来事、話題、またはご意見で要望等ありましたら、センター事務局まで原稿をお寄せください。

「せんでがわ」

シルバーだより

